



10月25日に無事ゴールした井上さん。
日本一周のホームページは <http://orange-tasuki-jp.jimdo.com/>

日本一周1万キロを走破！

都庁OB 井上 幸夫

「オレンジャー」を「存じ」して、沿道の人たちに呼び掛ける啓発活動です。私は、福祉専門職として、子供たちの明るい未来を願う虐待防止のシンボルマーク「オレンジャー」をたすきに仕

立て、沿道の人たちに準備を重ねてきました。私は、福祉専門職として、子供たちの明るい未来を願う虐待防止のシンボルマーク「オレンジャー」をたすきに仕

起す子供の多くは、保護者から育児放棄を含む虐待を受けてきています。また、施設で育つ子供の自立には地域社会の厳しい現実が待っています。

私は地域福祉の重要性を考え、児童相談所で「多機関連携」という課題に向き合いました。虐待をしてしまった保護者も子育てで悩み苦しんでいて、地域の関係機関が力を合わせて支援することが重要なのですが、なかなか難しいのが現実です。私は虐待の段階で保護者を支援することが、非行を未然に防ぐことにつながると確信しています。こうした多機関連携の必要性を訴える機会づくりの面からも、オレン

10月25日に横浜・山下公園に無事ゴール。47都道府県を切れ目なく走破できました。

この1年間、都道府県庁、児童相談所、子供の施設や里親、地域の関係機関など、延べ約360カ所を訪問。このうち施設などで約100日間、宿泊しました。

「ウイズラン(伴走)した方々も、行政、施設職員と子供、市民など延べ1200人余りになりました。メディア取材回数は23都道府県で33回。「テレビで見ると若いわね。頑張って見ると、顔張って」「新聞に出ていた人ですよ。ご苦労様」などと声を掛けていただきましたことも。私自身、フェイクブックへの投稿回数

たどえ目の前に道はなくとも、日に日に人が増えて、その先に見える未来ものは子供の明るい未来につながるオレンジャーに「感謝のラン」になりました。

多くの人との出会いで、関係機関が手をつなぐことができました。

また、各地を再訪してお礼と報告をしようと思は「ゴールできたよ。ありがとう」と伝えたいです。